

平成29年3月1日
公立大学法人宮城大学

文部科学省 大学間連携共同教育推進事業
コミュニティ・プランナー プログラム
コミュニティ・プランナー アソシエイト授与式について

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、平成24年に文部科学省より「大学間連携共同教育推進事業」として採択されました「コミュニティ・プランナー育成のための実践的教育課程の構築」(＝コミュニティ・プランナー(CP)プログラム)が5年目を迎え、本事業で構築した教育課程の修了者が初めて輩出される運びとなりました。

つきましては、下記のとおり、本教育課程を修了した宮城大学所属学生3名に対し、修了認定書の授与式を執り行いますので、ぜひ取材いただきますようご案内申し上げます。

記

- 1 日時 平成29年3月14日(火)午後1時00分から
- 2 場所 宮城大学大和キャンパス (黒川郡大和町学苑1番地1)
- 3 内容 次第および事業概要のとおり

<お問い合わせ先>

公立大学法人宮城大学
事務部太白事務室 教務・学生支援グループ
担当 小林
電話 022-245-1058
Eメール kobayashi-m@myu.ac.jp

宮城大学 大学間連携共同教育推進事業

「コミュニティ・プランナー プログラム」

コミュニティ・プランナー アソシエイト 授与式

日時：平成29年3月14日（火）

午後1時00分

場所：宮城大学大和キャンパス

<次 第>

- 1 開 式
- 2 経過及び趣旨説明
- 3 宮城大学長あいさつ
- 4 コミュニティ・プランナー アソシエイト授与
- 5 事業推進責任者あいさつ
- 6 記念撮影
- 7 閉 式

【事業概要】

文部科学省より「大学間連携共同教育推進事業」として採択された「コミュニティ・プランナー育成のための実践的教育課程の構築」(＝コミュニティ・プランナー(CP)プログラム)は、宮城大学と兵庫県立大学とが共同して、平成24年度から取り組む事業で、ともに震災を経験した公立大学同士が、その経験を共有しながら、新たな人材育成の教育課程構築を目指すものとなります。

昨今、地域におけるコミュニティ意識への危機感、自然災害によって改めて感じた生存基盤としてのコミュニティ再生の維持などへの対応が求められており、本プログラムでは、地域の歴史・文化・資源を活かしたコミュニティづくりや、地域の人びとと共に課題解決ができる課題発見解決型の実践的人材である「コミュニティ・プランナー」の育成に取り組んでまいりました。

本事業実施にあたっては、これまで宮城県をはじめ、14の自治体や団体と本事業の協働実施の協定を締結してまいりました。自治体や地域の商工会や商店街、NPO法人、地域住民等と連携して授業を実施するとともに、現地での観察や聞き取り調査など五感を通じた調査を実施するフィールドワークや、学生同士が対話や議論を通して見識を深め、解決策を見出していくワークショップといった参加型の授業に重きを置いたカリキュラムの構築を進め、この度、本事業で構築した学部教育の教育課程を修了した「コミュニティ・プランナー アソシエイト」を宮城大学から3名輩出することとなりました。

今後も、宮城大学及び兵庫県立大学は本プログラムを通し、両大学が持つ資源やフィールド、研究実績や地域支援活動、防災教育に基づく知見等を活用するとともに、住民や行政、関係団体等と協働し、主体的に地域創生に貢献できる人材の輩出に努めていきたいと考えております。